

平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,919,428円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,608	15,480	13,209	15,605	14,015
	移動児童館利用者数	936	1,056	444	1,738	1,037
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	12	8	10	14	14
	開館日数(単位:日)	151	156	151	156	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人(児童厚生員2人)。 ③児童センターのおたより「あそびっこ」、乳幼児センター「すくすく」の発行・配布、中日新聞地域ブロック紙「どまんなか」に掲載、児童館ホームページ掲載、スーパー等へのポスター掲示依頼、センターしおりにて広報。ぶりあネットへの登録。 ④苦情等には随時対応し回答。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施。 ③利用者不在時の消灯・事務所内の常時消灯等、節約・節電に努めた。地域ボランティアにリサイクル用品の協力依頼を行った。 ④ボランティアでのリサイクル可能な用紙、段ボール布の提供の協力依頼、廃材等の活用。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②法人本部と協力・連携し実施。屋外遊具の修繕を岐阜市に依頼。おもちゃ病院を活用。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、③マニュアル等に基づき問題なく履行されている。 ②「危機管理マニュアル」の周知徹底を図った。安全・安心情報の活用のほか、学校と連携し即座に不審者情報が入るようにしている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成27年3月9日～15日に来館者及び幼児クラブ参加の保護者にアンケートを無記名で実施。 回答者数 来館者アンケート 74人(女性66人、男性8人、無記名2人)(回収率100%) 幼児クラブ参加者アンケート 65人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	○西の幼児クラブ(児童センター主催)を何で知りましたか? チラシ13人、センターに遊びに来ていて24人、友人からの紹介30人、インターネット16人、保健師さんからの紹介1人 ○どの幼児クラブに参加しましたか? ありんこクラブ22人、ひよこクラブ5人、こあらクラブ15人、ぱんだクラブ18人、ころちゃんクラブ6人、パパさんクラブ3人、はい・たっちクラブ3人 ○お子さんにとって幼児クラブはどうでしたか? 良かった52人、まあまあよかった11人、普通2人、 ○お母さんにとって幼児クラブはどうでしたか? 良かった60人、まあまあよかった4人、普通1人 ○職員の接し方はどうでしたか? 良かった63人、まあまあ良かった2人 ○幼児クラブに参加して良いと思った点は何ですか? 友達ができた7人、同年代の子と遊べた6人、家では出来ないことができた5人、同世代のお母さんたちと楽しく参加できた4人、色々な体験ができた2人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	要望⇒回答 ○来館者アンケートより ・帰りの挨拶してもらえるのがうれしい。3人 ・いつも声をかけていただけるし安心して遊べます。4人 ・若い先生がまだ慣れていない感じ、頑張ってください。⇒日々努力し頑張ります。 ・いつも楽しく遊ばせて頂いています。2人 ・全部の先生が、出迎え、見送りをしていただけ、ありがたいです。 ○幼児クラブアンケートより ・いつも楽しく参加させてもらっています。 ・うちもそうですが、活動中部屋の外に出たがるので、アンパンマンとか、わんわんのような興味がわく物をいれておいてはどうか。⇒お子さんごとに興味のある活動とそうでないものがあります。何が何でも参加させなければ…とは思わず、気が向いたら戻ってくるから…というくらいの気楽な気持ちで、ご参加ください。 ・いっぱい歌を教えてください、できればわらべ歌を。⇒そうですね、次年度はもっと入れるようにします。 ・スタートの時間が、予定より少しゆっくりなこと。でも仕方ないかな。⇒すみません、これからは、時間厳守に努めます(早めに放送をかけて、部屋の移動をお願いします。)

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□利用者(母親等)の資格・特技の発掘の継続及び妊婦を交えたサロン等の開催 子育てに関する資格・特技を有する利用者(母親等)を掲示又は口コミ等で募集を行った結果、上半期からの継続で、リトミック(6回)が実施できた。更に今年度からは、新たに乳幼児を交えた音楽教室(3回)を実施することができた。下半期も引き続き人気のあるメニューを取り上げ実施していきたい。</p> <p>□児童クラブの継続実施 下半期のつちっこクラブ(10人)は、サツマイモの管理・収穫・調理を行った。工作クラブ(10人)は、簡単な資材を活用して、常に新しい作品(オリジナルパズル・クリスマスツリー・プラバン等)を制作する活動を行うなど小学校低学年を中心に毎回期待して参加してくれた。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□昨年までに意見のあった他施設とのノウハウの共有については、今年度も年間を通じて実施している事業団研修等を他施設との情報交換の場と捉え、特に人気の出そうなメニューを選び導入している。</p>
今後の取組み	<p>□安全対策として、児童センター内外(周辺含む)の危険場所(地震等による場合)を総点検し、必要な箇所についての補強(市販の金具等を用いる。)を行い、地震等による室内等での被害を最小限に留めるべく事前の対策を講じたい。</p> <p>□利用者を確保するため、新生児への情報提供を昨年度と同様に実施する。</p> <p>□岐阜市市橋ふれあい保健センターの協力を得て、年4回程度幼児を中心とした利用者を対象とした健康に関する講座を開催する。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」を担当校区全児童への配布のほか、地域のスーパー等へのポスターの掲示、中日新聞地域ブロック紙「どまんなか」に事業内容を掲載依頼のほか、ホームページのブログを随時アップし活動内容を紹介するなど、様々な広報活動を実施した。</p> <p>利用者への呼びかけや口コミにより、資格や特技を持っている方に講師就任のアプローチを行い、様々なメニュー作りに取り組んでいる。</p> <p>呼びかけや口コミにより開いた新規講座として、音楽教室主催者による「音楽あそび」を1回、また、音楽講師ピアノ教師による「歌って子育て」を2回実施しており、好評を得ている。</p> <p>岐阜市社会福祉協議会を通じ高齢者ボランティアの斡旋を依頼、またNPOを通じて発達障害のある若者をボランティアとして受け入れるなど、地域団体とも積極的に協力、連携を図っている。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p> <p>障がいのある若者を児童センターのボランティアとして継続的に受け入れていることを評価したい。今後もこのような取り組みを積極的に行っていただきたい。</p> <p>駐車場の増設など施設に関する要望は対応に限界がある。駐車場については、自転車や徒歩の利用を促すなど利用者に工夫してもらおうと呼びかけることも必要である。</p> <p>また、他の施設での取組みは参考になる事例が多いと考えられるため、施設間でデータや事業内容等の情報を共有し、施設運営に取り入れるなど役立てていただきたい。</p>
